

## 運輸労連第46回青年女性全国交流集会

2018年5月17～19日にかけて、県連青婦部中井部長代行と滝澤幹事と私の3人で第46回運輸労連青年女性全国交流集会に参加してきました。私は今回、集会を円滑に開催するため実行委員としての役目も担うこととなりました。



集会一日目の主催者挨拶は、中央本部の小畑中央書記長から行われ、この集会の目的や意義について話されました。

その後、各単組をシャッフルし、スポーツ交流集会在開催され、各チームがそれぞれの種目を全力でおこない、白熱した展開となりました。



二日目午前中にはグループ討議がおこなわれ、  
1. 働きがいのある職場でのワークライフバランスの実現を  
2. 女性が活躍しやすい職場環境にむけて  
3. 六十五歳まで働くことの考え方  
4. 年次有給休暇の取得を促進させるために  
の4つのテーマが与えられこの中から一つを選択し、議論するというものでした。  
各単組それぞれ色々な事情や課題を抱えていることを知ることができ、内容の濃いグループ討議となりました。



その後、午後からは野外体験学習として全員で田植え体験を行いました。  
経験者から初心者に対してアドバイスがされるなど、コミュニケーションが頻繁に行われ有意義な野外体験学習となりました。





最終日は、2日目におこなったグループ討議の発表となり、各グループが真剣に討論した内容を様々な形でプレゼンしていました。こういった、他単組の人たちと真剣にグループ討論ができるというのもこの全国交流集会の魅力ではないでしょうか。

3日間という長そうで短い期間の参加でしたが、最後にはみんなでコミュニケーションがとられ、同じ運輸業界で働く仲間たちとの絆も深めることができました。

ありがとうございました！



記事：新田 貴之